

群馬県防災ヘリコプター事故殉職消防職員合同追悼式

総務課

去る12月9日（日）群馬県高崎市の群馬音楽センターにおいて、群馬県・群馬県消防長会主催の群馬県防災ヘリコプター事故殉職消防職員合同追悼式が開催され、大澤群馬県知事をはじめ、遺族や県内外の消防関係者などが参列されました。

この式典は、昨年8月10日に発生した群馬県防災ヘリコプター「はるな」の墜落事故で殉職された消防職員7人に対してこれまでの功績を称え、多くの関係者に生前を偲ぶ機会とするために執り行われたものです。

当日は、全員で祭壇に向かって黙祷を捧げた後、関係6団体からの顕彰、群馬県知事及び群馬県消防長会会長による別辞、追悼の辞、献奏、献花が行われました。

消防庁からは、黒田武一郎消防庁長官が参列し、顕彰状の授与、石田真敏総務大臣の追悼の辞の代読及び献花を行いました。



黒田消防庁長官による顕彰状の授与



黒田消防庁長官による献花

<石田総務大臣の追悼の辞>

本日ここに、「群馬県防災ヘリコプター事故殉職消防職員合同追悼式」が執り行われるにあたり、総務省・消防庁を代表して、謹んで御霊前に追悼の言葉を捧げます。

小澤訓様、岡朗大様、田村研様、水出陽介様、黒岩博様、蜂須賀雅也様、塩原英俊様、

皆様は、去る八月十日、中之条町の山中において、地形習熟訓練中に尊くもその職に殉じられました。

国民の皆様の生命・身体・財産を守るため、日々、懸命に活躍して下さっていた前途有為な皆様を失いましたことは、今後の群馬県下の消防、そして我が国の消防にとって大きな損失であり、消防行政を所管する総務大臣として、痛惜の念に堪えません。

最愛の方を失われた御遺族の皆様の深い悲しみに思いを致し、心からお悔やみを申し上げます。

皆様がその身をもって示してこられた崇高な責任感と果敢な行動は、消防精神の発露として私どもが銘記するべきものであります。

皆様の生前の御功績を讃えますとともに、深く感謝を申し上げます。

総務省・消防庁の職員ともども、皆様のご遺志を引き継ぎ、消防に課せられた使命と責任の重大さを噛みしめながら、全力で働いてまいりますことを、ここにお誓い致します。

御霊の永遠に安らかならんことをお祈り申し上げますとともに、御遺族の皆様の御平安を心より祈念申し上げます。

平成30年12月9日

総務大臣 石田 真敏



石田総務大臣の追悼の辞を代読する黒田消防庁長官

問合わせ先

消防庁総務課 矢島
TEL: 03-5253-7521